

No.	460-020	事務事業名	夜間救急診療支援事業	所属部	保健福祉部
政策体系	政策名	05	たすけあい支えあまちづくり	所属課	健康増進課
	施策名	01	医療体制の充実	課長名	宮本順子
	基本事業名	01	医療体制の整備	所属G(係)	地域保健係
				電話番号	45-5111

予算科目	会計	款	項	目	事業	事業名	法令根拠	医療法
	一般	04	01	05	64090	地域医療対策費		

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)	事業期間
夜間救急診療支援事業は、市民に365日の小児科・内科の夜間救急医療を提供するために行う事業である。(診療場所)霧島市立医師会医療センター (診療時間)月～金 20:00～23:00, 土,日,祝日 19:00～22:00 (補助金交付先)始良郡医師会	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ (H 18年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (年度～ 年度)

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	単位
20年度実績(20年度に行った主な活動)	事務事業の概要と同様。	ア 補助金額	円
21年度計画(21年度に計画している主な活動)	前年度と同様。	イ 開設日数	日
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	・市民 ・始良郡医師会の協力医師 ＜補助金交付先＞始良郡医師会 ＜補助対象活動＞夜間における初期救急医療の確保	ウ 受診した患者数(延べ)	人
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	夜間に初期(一次)救急医療が受けられる。	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
結果(どんな結果に結び付けるのか)	昼間だけではなく夜間においても365日の救急診療が受けられる。 専門的な高度な医療が受けられる。 診療科目がそろっている。	ア 人口	人
		イ 協力医師数	人
		ウ	
		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		ア 受診した患者数(延べ)	人
		イ	
		ウ	
		上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	
		ア 休日・夜間の救急診療を行っている医療機関の数	箇所
		イ 市内に設置されていない診療科目数	科目
		ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)			
投入量	事業内訳	財源内訳	千円						
		国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	9,071	16,000	16,414	19,801		
	事業費計(A)	千円	9,071	16,000	16,414	19,801			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	9,071	16,000	16,414	19,801			
活動指標	ア 円	千円	9,071	16,000	16,414	19,801			
	イ 日		304	365	365	365			
	ウ 人		3,266	3,688	3,677	3,695			
対象指標	ア 人		127,615	127,773	127,450	128,383			
	イ 人		49	49	49	49			
	ウ								
成果指標	ア 人		3,266	3,688	3,677	3,695			
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア 箇所		6	6	6	6			
	イ 科目		4	4	4	4			
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 霧島市国分土曜・休日夜間救急診療所が平成18年4月末日までで休診になったため、それに替わる夜間の初期(一次)救急医療体制を整える必要があったため平成18年6月1日から霧島市夜間救急診療事業が開始になった。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 小児科医等の確保が難しくなっており、この事業は今後も非常に大切な事業である。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? 住民から受付時間を過ぎたら診てもらえなかった。24時間対応をしてほしいという声があった。	

事務事業名	夜間救急診療支援事業	所属部	保健福祉部	所属課	健康増進課																										
2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価																															
目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている【理由】 ↷ この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?																													
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である【理由】 ↷ なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?																													
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である【理由】 ↷ 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?																													
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 向上余地がない【理由】 ↷ 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?																													
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有【その内容】 ↷ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?																													
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある(具体的な手段, 事務事業) ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できる ↷ <input type="checkbox"/> 連携できる ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合できない ↷ <input type="checkbox"/> 連携できない ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない【理由】 ↷ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?																													
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)																													
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない【理由】 ↷ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)																													
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある【理由】 ↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である【理由】 ↷ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?																													
3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN) 【担当課長記入欄】																															
(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																													
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		夜間救急診療支援事業が開始され3年経過したが深夜帯の体制が整っていない。																													
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可			(4) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																												
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) (従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下	維持				低下			
		コスト																													
		削減	維持	増加																											
成果	向上																														
	維持																														
低下	維持																														
	低下																														
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 市の財政負担増、他町(始良郡内)の負担金を将来、要請する方法もある。																															